

# Weekly Bulletin

2022-2023



RI会長  
ジェニファー・ジョーンズ



IMAGINE  
ROTARY

## 静岡東ロータリークラブ

会長/山下勝央 幹事/杉山輝光

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
山下勝央

第 3043 回例会 令和 4年 12月 15日

《司会》 鍋田 知佐人 君

《合唱》 「それでこそロータリー」

《ソングリーダー》 松山 剛之 君

《ゲスト》 無し

《ビジター》 無し

《本日のお祝い》

・お誕生日

12月16日 栗田 英行 君

12月18日 由利 浩志 君 ※傘寿お祝い

12月21日 川崎 依子 君

12月21日 落合 功男 君

・結婚記念日

12月15日 新聞 桂子 君

12月21日 高田 雅司 君

《会長挨拶要旨》 山下 勝央 会長

本日は第3043回例会となります。本日も宜しくお祝い致します。(昨年忘年会で街に出ましたが、タクシーも代行も捕まらず1時間半ほど待つてようやく手配できました。今年初めて年末を意識しました)

先日のお師匠さんであり8月24日にお亡くなりになった故・稲盛和夫さんから、今から20年前にこっぴどく叱られたお話をさせて頂きました。

去る12月6日に東京の帝国ホテルで京セラ(株)、KDDI(株)、日本航空(株)、公益財団法人稲盛財団合同でのお別れの会が開催され、出席をしてきました。帝国ホテルの広い会場で、満面の笑みを浮かべる稲盛塾長の大きな写真の下に

献花をし、今までご指導を頂いた感謝と、教えを守る事の約束をしてきました。長い行列が出来ていたので立ち止まることは出来ません。わずか30秒位の時間だったと思いますが、東京まで出向き最後のお別れの挨拶を言えて、本当に良かったと思いました。

隣の部屋には生前の足跡を辿る展示ブースが設置されており、数々の偉大な業績、名言が所狭しと飾られておりました。お亡くなりになる直前に「勤勉」「熱意」「感謝」「願望」「挑戦」「利他」この六つの言葉を解説付きで残されていたとの事でした。会場内の写真撮影は禁止でしたので、メモをとってきました。また会長挨拶の中で皆さんに聞いて頂き、故・稲盛和夫さんの事を少しでも知っていただければ嬉しく思います。

会場の出口では来場者全員に京都の老舗高級和菓子「鶴屋吉信」の詰合せを持たせて頂きました。下世話な話で恐縮なのですが、弔問のお客様の数は推定で2,000人として、2,000人×3,000円で6,000,000円だな～、なんて思いながら帰ってきました。お土産で頂いた和菓子ですが、賞味期限が近くなってきてはいるのですが、まだ勿体なくて手が付けられません。

以上で会長挨拶とさせていただきます。

《ロータリー友の会コーナー》 佐光 慶亮 君

ロータリーの友を改めて読み、両開きになっていることの面白さに気づきました。そして記事について。今月は「冬至」についての記載がありました。冬至と言えは必ず湯につかってかぼちゃを食べる、という風習が一般的ですが、冬至に食べる食品には「ん」がついている食べ物が良いのだそうです。冬至のスターかぼちゃには「ん」があり

ませんが、かぼちゃは別名「なんきん」なので「ん」がついていることになるそうです。

冬至の対極にある夏至、私は大好きです。子供の頃は遅くまで部活の練習が終わらず嫌いだったのですが、長野に赴任した際に19時過ぎに新潟の海に沈む夕陽を眺め大好きになりました。その後の赴任地では、仲間とビアガーデンで集う「夏至の会」なるものを催すなど、夏至には良い思い出があります。以上、ロータリーの友からの気づきとして、冬至・夏至についてお話しさせていただきました。

《会員卓話》 妹背 俊紀 君

演題「私と健活～「風の人」の独り言～」



《卓話サマリー》

### 1.自己紹介

大阪府堺市生まれ。旧明治生命に入社し、35年中30年営業畑で、転勤16回、単身赴任15年を経て、今年4月に妻を伴って静岡に。現社長の永島英器を輩出した静岡東ロータリーに加入させていただきました。本日は3部構成でお話しします。

### 2.会社PR

明治安田生命の経営理念は「確かな安心を、いつまでも」。その理念に基づいて改革を推進中です。注力する二大プロジェクトが、「地元の元気プロジェクト」と「みんなの健活プロジェクト」。その担い手が営業職員の女性で、彼女たちを「MYリンクコーディネーター」と名付け、従来の

保険の提案だけでなく、健康増進と地域貢献を仕事として取り組んでいます。また、事務職員を「事務サービスコンシェルジュ」と名付け、セールスの女性と一緒に外に出て、専門的な知識を持って地域のみなさまに貢献しています。そのほか、自治体と連携協定を結んで、健康増進・子育て・介護に関する行政サービスの周知に努めています。

### 3.私と健活

5年前に心臓を患い、その時の入院、手術をきっかけに食生活の改善に取り組んでいます。単身赴任なので自分で料理を作り余った分はお弁当に。昨年、社内の「健活ごはんコンテスト」で私の応募した四川風麻婆豆腐定食が好事例で選出されました。今でも料理をつくったりそれを写真に収めたりして楽しんでいます。

### 4.過去に縁のあった土地について

道東の釧路支社長を2年勤め、かなり広範囲なエリアを担当しましたが、最高でした。釧路根室地域・十勝地域・オホーツク地域とあるのですが、ロシアに近いこともあり異国情緒のあるエリアです。拠点まで行く移動が2～3時間。毎日旅行をしているような感じでした。知床五湖・阿寒湖・屈斜路湖をはじめとする観光地や、タンチョウ・ヒグマ・シマフクロウなどの動物がおり自然豊かな土地です。ただ、ヒグマに出会うことはありませんでした。グルメは毛ガニや本ししゃも。夏の風物詩に岸壁炉端があり、冬は長靴アイスホッケーなる風物詩があり、また温泉も豊富で本当に素晴らしい場所でした。

次に鳥取・山陰地域をご紹介します。風光明媚なところもたくさんあり、松江のあたりはお城やお茶があってやや静岡の土地柄に似ているような感じがします。鳥取には水木しげるロードや足立美術館などの観光資源がありました。鳥根には国宝に指定されている松江城・出雲大社・神魂神社があり、鳥取では三徳山三沸寺奥院という断崖絶壁のところにあるお寺が国宝に指定されています。風物詩には松江市民レガッタやカニ小屋なるものがあるのですが、宍道湖で開催される市民レガッタにはロータリーで出させてもらいました。

## 5.結び

これまでロータリーの先輩に鍛えられ教えて頂いて、今回静岡東ロータリーが三箇所目となります。以前ロータリーの先輩から言われた「地域の活性化に貢献できる人材は、もしかしたら、よそ者・若者・馬鹿者かもしれませんね」という言葉があります。私は若者ではありませんが、よそ者であり馬鹿者ですので、これからもロータリーのご縁・活動を通じて、「地域の元気」にお役に立てれば幸いです。

### 《所感》

ロータリーの理念、そしてロータリーで育まれる好意や友情は、日本全国みな同じであることを具体事例として知ることができたいへん貴重な講和でした。そして、それはきっと世界のどこに行っても同じで、世界のロータリアンと同志・仲間として打ち解けられるものと思いました。

### 《スマイル報告》

由利 浩志 君 (誕生日の御礼)  
川崎 依子 君 (誕生日の御礼)  
栗田 英行 君 (誕生日の御礼)  
新聞 桂子 君 (結婚記念日の御礼)  
高田 雅司 君 (結婚記念日の御礼)

(会報作成 中島 浩二)